

京浜トラックターミナル新7号棟が竣工しました



京浜トラックターミナル新7号棟



非常用自家発電設備を納めた建屋



建屋内に設置されている非常用自家発電設備本体

当社は、平成26年4月から京浜トラックターミナル（大田区平和島2-1-1）において建設しておりました複合物流施設「新7号棟」について、平成27年5月に竣工しました。

同施設は、当社施設では初めて免震構造を採用し、地上5階建て、延床面積約36,000㎡、1階は荷扱場（36バース）、2～5階は配送センターで、2階へは専用スロープにより40ftコンテナ車が直接乗り入れ接車することが可能な複合物流施設です。また、環境保全への対応として屋上には太陽光発電設備を設置するとともに、「災害に強いトラックターミナルの構築」に向け、同施設に近接して京浜トラックターミナル全体で72時間対応可能な非常用自家発電設備を板橋及び足立トラックターミナルに続き設置しました。

当社におきましては、各トラックターミナルの供用開始以来、既存施設については良質なサービスを提供するために、質の高い維持・管理や計画的な修繕に努めるとともに、高度化・多様化する物流ニーズに対応した施設をお客様に利用頂くため、再開発を積極的に進めており、「新7号棟」もその一環として建設をしました。

今後も限られた土地の有効利用を図りながら、高機能型の複合物流施設建設など、再開発を積極的に推進してまいります。

【新7号棟施設概要】

建築面積	10,516.16㎡	1階ホーム幅	20m
延床面積	36,128.42㎡	バース数	36バース
階数	地上5階	昇降機設備	荷物用：8基 乗用：3基
構造	柱RC 梁S造 免震構造	太陽光発電設備	発電容量：250kwh パネル数：215w/枚

以上